

自治基本条例特集 [part. 10]

町民が主役のまちづくりを目指して

今月号では、第4回まちづくり条例委員会～みんなでいきT.O.G.O!～で実施した他市町事例を学ぶ「ミニ講座」と、東郷の町民・行政・議会の現状に関するグループワークについて報告します。

**自治基本条例について勉強
〜ミニ講座「センパイに学ぶ
他市町の事例紹介」〜**

東郷町ならではの「自治基本条例」(仮称)を作るにあたり、まずは自治基本条例がどんなものをイメージするため、近隣を始め全国の様々な市町の事例を学ぶ「ミニ講座」を行いました。全国で一番最初に作られた北海道「セ」町の事例や、県内の近隣市町の事例などを紹介。条例にどんな項目が盛り込まれているのかなど実際の条例のイメージを共有し、近年の傾向などについてみんなで学びました。

また、その後の質疑応答では、様々な意見、質問が出され、委員の皆さんが抱えている疑問や思いを共有することができました。

今後このような勉強会を重ねて理解を深め、町民の皆さんにも情報を発信していきたいと思えます。

**現状の自治力を採点
〜東郷の町民、行政、議会
できてるネ!ここまでは…〜**

今回のグループワークは、「東郷の町民・行政・議会できてるネ!ここまでは…」がテーマ。

まず、町民、行政、議会の現状について、「できてるネ!ここまでは…」という事項と、「こうしたら、もっとよくなる!」という事項をそれぞれ付箋せんに書き出します。次にそれを各グループでまとめて採点。

採点は、町民、行政、議会、そして協働の4つの視点から行いました。

採点の結果、皆さんの現状に対する評価が、全体的に辛口であることが分かりました。

▼各グループの「現状の自治力」採点結果(※100点満点)

- Aグループ…41点
- Bグループ…40点
- Cグループ…32点
- Dグループ…45点

▼グループワークでの意見の一例

	町民に対する意見	行政に対する意見	議会に対する意見
できてるネ!ここまでは…	住んでいる町、地域を大切にしている。	町民に対する対応が丁寧。	個人の困りごとや相談にのってくれる。
こうしたら、もっとよくなる!	まちづくりへの関心をもっと持つ。	町民のニーズをしっかりと把握する。	もっと情報を公開する。